

令和3年度新潟県立図書館
秋の読書週間記念講演会

いまなぜ 本を読む必要 があるのか？

主催：新潟県立図書館
後援：新潟県図書館協会 新潟県読書推進運動協議会



講師 幅 允孝

ブックディレクター・有限会社BACH代表
〈プロフィール〉

人と本の距離を縮めるため、公共図書館や病院、学校、ホテル、オフィスなど様々な場所でライブラリーの制作をしている。最近の仕事として「早稲田大学 国際文学館（村上春樹ライブラリー）」での本の分類・選書・配架、札幌市図書・情報館の立ち上げや、ロンドン・サンパウロ・ロサンゼルス の JAPAN HOUSE など。安藤忠雄氏の建築による「こども本の森 中之島」ではクリエイティブ・ディレクションを担当。早稲田大学文化構想学部非常勤講師。神奈川県教育委員会顧問。

Instagram: @yoshitaka_haba

コロナ禍において人と情報の関係が随分様変わりしました。
そんな時代になぜあえて本を読むのか。
様々な図書館づくりを手がける
幅允孝さんがこれからの時代の人と本の付き合い方について話します。

11月6日(土) 13:30~15:00

オンライン (ZOOM) 開催 参加無料/要事前申込み

申込方法：新潟県立図書館HP イベント申し込みフォーム

定員：200名(先着) ※新潟県内在住・在勤又は在学の方が対象です。

申し込みフォームはこちら
からどうぞ



締切：11月4日(木)

※図書館内のインターネット端末、無線LANを含め、県立図書館内でご覧いただくことはできません。
※視聴に必要なインターネット機器等は、各自でご用意下さい。

お問い合わせ：新潟県立図書館

〒950-8602 新潟市中央区女池南3-1-2
TEL 025-284-6001